



神奈川・レスキューサポート・バイクネットワーク

会報第33号

KANAGAWA Rescue Support Bike Network News

2007年8月1日号, No. 33

第33号の目次

- 1、屋外無線通信訓練報告 (2007.7.8) …沢田健介
- 2、津久井赤十字病院フェスティバル
及び走行訓練報告 (2007.6. 9-10) …矢代幸雄
- 3、瀬戸内ツーリング報告 (2007. 4. 29-5. 7) …矢代幸雄
- 4、八ヶ岳通信 (2007 7月) …中島信義
- 5、編集後記

屋外無線通信訓練報告

2007.7.8

沢田 健介



下記の内容で屋外無線通信訓練を実施しました。以下はその報告です。

- ①無線設備の屋外展開技術の習得。
- ②無線通信手順の習得(座学)。
- ③無線通信の実地訓練(実践)。

【2007 年屋外無線通信訓練概要】

日時: 2007 年 7 月 8 日(日) 9:00~15:30

天候: 曇ときどき晴

会場: 横須賀市秋谷オートショップカシワギ湘南国際村ガレージ

参加者: 山田さん(会計監査)、伊藤さん(副代表・情報通信分科会リーダー)、沢田(副代



表・情報通信分科会リーダー)

9:25 訓練会場到着

今回の訓練会場は辻谷さんに紹介していただいた横須賀市中心部にあるバイクショップのサテライトガレージ。オーナーの柏木さんによると平日は本店で営業しているが日曜日はこちらのガレージで営業されているとのこと。広いシャッター付のガレージ内には冷暖房完備のログハウスが設置されており、マニア垂涎のあんな車やこんなバイクや天体望遠鏡などが置かれている。雑誌“ガレージライフ”に登場するような素晴らしいガレージである。

しばし三人でガレージを鑑賞させていただいた後に我に帰り今回のガレージを訪れた目的を思い出す。

9:45 無線設備屋外展開訓練開始

被災地を想定した屋外に電源とアンテナ系を含む無線設備一式を展開し使用可能な状況にするための設営訓練。使用した無線設備一式は以下のとおり。



アンテナ系: アルミ伸縮ポール(45m)+2バンド GP アンテナ+20m 5DFB 同軸ケーブル

無線機: アイコム製 IC-208+アルインコ製スイッチング電源 DM-330V(専用ケース入り)

電源系: ホンダ製 EP900H 発電機付発電機+24m 電工ドラム+ 20l ガソリン携行缶



これら全ての機器の使用法を確認して接続する。山田さんも伊藤さんもアマチュア無線のベテランなので無線機の取扱や機器同士の接続は説明不要である。WEB 用の素材写真を撮影しながら、ガソリン携行缶の取扱方法と発電機の起動方法、それとアルミ伸縮ポールにステー用のロープを結ぶロープワークの説明を行う。

10:50 無線通信手順習得訓練(座学)開始

法令で定められた通信手順に従い、且つ、効率良く情報を伝送するための基礎知識、及び、アマチュア無線のコンテストに参加するために必要な最低限の知識とノウハウを学ぶことを目的とした訓練。アマチュア無線におけるコンテストとは、簡単に説明すると定められた時間内に多くの局と交信(=コンテストナンバーと呼ばれる情報とコールサインを交換する)を行い、より多くの局・地域と交信することを競い合う競技のことである。山田さん、伊藤さん共にアマチュア無線の交信手順は十分に熟知しているので基本的な部分は省略し、全員で今回参加するコンテスト(日本アマチュア無線連盟主催 6m & Down コンテスト)の規約(コンテスト開催時間、使用が許されている周波数、交換するナンバー)と、今日使用するコールサイン等を確認した(以下参照)。

【6m & Down コンテスト規約(抜粋)】

開催日時: 2007年7月7日 21:00~8日 15:00(18時間)
使用周波数帯: 50MHz帯以上のアマチュアバンド
呼出方法(電話の場合): CQ コンテスト(または CQ JA コンテスト)
交換するナンバー(1200MHz帯以下の場合): RS 符号による相手局のシングルレポート+自局の運用地を示す都府県支庁ナンバー+空中線電力を示すアルファベット一文字
コールサイン: JQ1YOB/1(神奈川 RB アマチュア無線クラブ)

11:15 無線通信訓練(実地)開始

いよいよコンテストに参加する。今回の訓練で使用する周波数は430MHz帯。モードは電話。送信出力は20Wである。神奈川RBアマチュア無線クラブと外部のアマチュア無線家との記念すべき初交信は山田さんによって行われた。初交信の相手はJQ1YER。横浜市都筑区にあるハムショップのクラブ局だった。次いで静岡、東京、山梨、埼玉、千葉と次々と遠方の局との交信が成立する。交信相手局のうちクラブ局は以下のとおり。他にも多くのクラブ局が参加していたはずである。ときおりクラブ名を尋ねられたので、その都度「神奈川レスキューサポートバイクネットワークアマチュア無線クラブです」と答える。

- JQ1YER (ハムランドコンテスト軍団)
- JN1ZBH/1(池上通信機池上工場無線部)
- JR1YRI (横須賀通研アマチュア無線クラブ)
- JR1ZTI (NEC 玉川アマチュア無線クラブ)
- JA1YOU (平塚江南高校アマチュア無線クラブ)
- JH1YNY (横浜ハムグループ)

結果: 交信局数 29 局, マルチ(異なる都府県支庁数)6, 得点(交信局数×マルチ)174 点

15:00 訓練終了

訓練中はときおり日差しが強くなったが、ガレージの日陰と、柏木さんから貸して頂いた机と椅子のおかげで快適に訓練を行うことが出来た。今回の訓練では、訓練本来の目的を果たせたことに加えて、WEBの素材用に神奈川RBの無線設備を撮影できたこと、近県アマチュア無線家との電波を通じた交流を行うことが出来たこと、オートショップカシワギの関係者の皆様と交流できたことなど、ささやかながらも多くの成果が残せたことが喜ばしい。柏木さんをはじめ、オートショップカシワギの関係者の皆様には本当にお世話になりました。



数ヵ月後に今回のコンテストの結果が日本アマチュア無線連盟から発表され、また、交信相手からの交信証(QSLカード)が届くはずである。
(以上)

津久井赤十字病院フェスティバル参加と
走行訓練報告

2007.6.9-10
矢代 幸雄



去る6月9日、もう恒例ともなってきた津久井赤十字病院フェスティバルに参加した。メンバーは山田、井上、永野ご夫妻、伊藤、沢田、夏賀、大谷、矢代の9名でした。フェスティバルの内容は講話、AED取扱い、院内見学健康チェックなどです。昨今CPRの方法が変わったようで詳しくは早急の習得課題です。



屋外でイベントが出来ると前を走る国道から「何をやっているんだろう?」と興味を持って入場してくれる見学者が増えるようですが今回は天候に恵まれずに屋外駐車場でイベントが出来な

かったため院内2F待合室でのイベント開催となり見学者数は昨年より少なかったようです。

しかし総入場者数と比較して献血者の比率が高かったと言う

良い結果も出ています。

防災倉庫にはヤマハスクーターGEARが配備されており
当団体と連携して今後の提案などをしていきたいと思ひます。



さて、津久井赤十字病院フェスティバル終了後、矢代宅にバイクを止め、南橋本のスーパー銭湯へ露天風呂でかなりのんびりしてしまい夕食の買出しに...



小僧寿しとつまみ、飲み物を仕入れて宴会の始まりである。過去の神奈川RBの動画や白バイ大会、救命救急のDVD等を見ながら盛り上がる。翌日、山梨の2輪講習会

に参加するためにあまり寝不足にならないように宴会を切り上げる。朝各自がセットした目覚ましで微妙な時間差を以って鳴り出し全員起床。天気が怪しいが中止にならないことを祈って出発、講習会参加者は夏賀、大谷、沢田、伊藤、ゲストの田中さん、矢代の6名です。会場はコースのみなので昼食を買いよったコンビニで朝食も済ませる。会場に着いたのが9:15です

に、座学が始まっていた。発進の手順と右左折の方法について復習する。実技は一本橋、法規走行、ブロックスネーク、ストレートパイロン、千鳥、坂道レムニー、などを行う相変わらず、切れ角がなかったり下のトルクがないのでローでも2速で走っている感じは変わらない今回はコーナーリングとオフ走行がない。指導員さんにより内容が異なるようだが今日は路面が濡れているために、この2課題がない東京消防庁のクイックアタッカーばい地元消防団用車両も来ていた。

こんな車両が用意されるなら消防団に入ってもいいなあ。帰りは直帰、気まぐれ道草、お土産調達などの希望が分かれたので実質、現地解散となった。私は直帰。下道のみで帰ったがほとんど渋滞なしでスムーズに走れた。ただし、本日は天候が良くなかったために外出を控えた人が多いことが考えられ結果、渋滞に遭わずにすんだのかも知れない。ちょっとしたツーリングがてらの良い講習会でした。朝早く出れば行きは高速を使わなくてもいいかも。皆さん、お疲れ様でした。

瀬戸内ツーリング報告

2007.4.29-5.7

矢代 幸雄



4月29日徳島着、徳島ラーメン屋春陽軒はすぐに見つかった。このお店期待通りでこれぞ徳島ラーメンと言う味だった。30日、「うだつがあがらない」の語源となった町を

見学昔の建物そのままで観光施設でありながら料金も取らないし実際に住居として使用しているのがすごい。中を見せていただける施設もあり黒っぽい木の板で構成された昔ながらの建築物は見るだけで癒されます。昼食時は小豆島、食堂マルセで昼食、島じまん定食680円の、有名ならしいけど、お高くなくお店の人も親しみやすかった。観光客と地元客双方に人気のある食堂だ。



二十四の瞳映画村と分教場を見て回った。やはりこの時代の建築物は何か癒しの力のようなものを感じる。5月1日は小豆島YHの同泊者と車で雨

の小豆島観光ドライブすることになった。この時期オリーブの実には店に売っていない。秋が旬らしいので同泊者が農家から分けてもらった実を頂いた。塩づけのことで味が噛み応えもまるつきり小梅だ。そんなことは無いという方も居られるだろうが誰がなんと言おうとオリーブの塩漬は小梅とまったく同じ味だった。マルキン醤油の醤油ソフトクリームソフトクリーム5リッターに対して醤油100cc2%です。醤油味というよりキャラメル味、けっこうおいしい温泉に行こうということになりオリーブ温泉へ、のんびりゆったり。ここは複合型ショッピングセンターの中にあるめずらしいけど便利な温泉である。風呂から上がって寝てしまい2時間も過ぎてしまった。YHまで送ってもらい互いの旅の無事を祈って分かれる。さて、2日、福山でお目当ての田舎

や食堂へ、外観はかなりぼろいし店内もかなりきている。ロコミでは一見さ



んは入るのに勇気がいるとの事でも、旨いというわさに期待して。。

いろいろな定食があって迷うがチキン定食を注文する。出てきたチキンカツの大きいこと、ソースを軽く

掛けて食するうまい！偶然にもソースがかかっていない部分を食したのが肉がジューシーな上に衣になんともいい具合に味がついていてソース掛けていない部分も楽しめる味こんな食堂が地元にもあったらいいなあ。来た



客は全員地元客だった。隣に駐車スペースが3台分あり。食欲も満たされ広島YHに向かう。夕食は徒歩圏内のお好み焼き屋に行くことにした。持ち帰りお好み焼きを

片手にYHに帰ると千葉RBの丸山氏が到着していた。丁度食事を済ませたところらしいがつまみとビールで小宴会。お決まりだが今後のRBについて熱く語った。

3日丸山氏も朝食を頼んでいないので一緒に飯の半田や宇品店に行くことにした。おかず3品と豚汁、ごはんで431円なり。RBの集合場所、南区役所駐車場いつもの連中がすでに車両に飾りをつけている。ここで神奈川から



の伊藤氏、後藤氏と合流。埼玉から谷内氏も駆けつけている。今年はあまり暑くなく快適なパレードだ。横断幕を持ち先頭で沿道の客に笑顔を振りまく、今年は2回目なので笑顔もさまになってきたと思う。パレードも無事に終わり遅めの昼食、お好み焼きや「みっちゃん」へ広島風お好み焼きって見た目すごく量があるんだけどなんとなく全部たべられる。女将さんに話を聞いたら中島さんが修行したお店はもう1軒の「みっちゃん」だそうです。さて、ホテル28に戻って風呂入ってロビーで待ち合わせして徒歩組と宴会場所に向かう。途中レトロな感じの市電に感動して撮影まったくおのぼりさんである。宴会とカラオケは最高の盛り上がりでした。ホテル28に戻って丸山氏とささやかな3次会後就寝。



4日朝起きて駐車場に行くともうすでに後藤さんは出発したようだった。私の朝食は飯の半田や紙屋町店でおかず2品豚汁定食389円なり。4日の昼食は昨年見つけた、ともちゃん食堂でオムライス、たぶんここのオムライスは日本一おいしい。昨年と同様に今日は鷺羽山YHの宿泊だが昨年YH宿泊者から仕入れた情報の下津井鉄道跡を訪ねる旅が加わっている。旧下津井鉄道の児島駅跡に到着、駅舎は下津井電鉄の旅行センターになっている。JRの児島駅は瀬戸大橋を横断する鉄道の本州側のターミナル駅である。SIMOTUI COAST LINEと書いてある、線路跡地は自転車道になっているためにバイクでは入れない。しかし公道に沿っていたり、交差したりあまり離れない部分も多い架線柱が残っている箇所もある。単線でありしかも760mmの狭軌鉄道であったために道幅が結構狭い。下津井駅跡らしき場所に着いた、ここは下津井漁港のすぐそばでかつては、四国今治へ船旅のターミナルであったらしい。



瀬戸大橋観光ブームで観光路線として再起を掛けたがブームが去った後ついに廃線となった。鷺羽山YHには持ち込みジュース類を冷やしす為の冷蔵庫が食堂に

おいてあるのだからありがたい気配りである。ここは食事が結構おいしいのと景色がすごい。夜は同泊者で瀬戸大橋撮影大会が行われた。5日、鷺羽山YHの藤原氏と記念撮影後、宇野港からフェリーで高松へ。県の運転免許試験場で今年も特連を見せていただいた。



昨年の選手とは違うようである。今年の大会も密かに応援することにして、徳島YHに戻って一風呂浴びて豪華な夕食。天気予報のたびに明日の天気がガツカリするが明日は船に乗るだけだしまあ、あきらめるとしますか。



6日、帰りは初めての2等寝台値段もあまり変わらずお得だし4ポイント食事カードが付いてくるうどん、そば、カレーライスなどほとんどのものが1ポイント。7日、

早朝有明到着直前最後の2ポイントでここだけと言われている冷凍すしを食す。

専用の電子レンジがあり「へえ〜っ」と言う感じ。ご飯が適度にあっつまり、ネタは少し冷えたままなのがまた微妙に良い。けっこう、おいしかったです。有明着、今年のGWも終わりです。

また来年もいけるといいなあ。

ハケ岳通信

2007年春

中島 信義

ハケ岳支局「お好み焼き・おにがわら」の中島です。この7月8日で店は開業7周年を迎えました。沢山のお客さんのご支援で幸いにも今日を迎える事



が出来ました。家内ともども深く感謝をしています。一方、ボランティア活動は地元で発生する交通事故や地域特有の山林火災、外傷事故(農作業や林業、建築、ハイカーの滑落に絡む重症事

故)での消防救急、警察と連携した救護、社協や教育機関と連携した子供や高齢者を突然の事故から守る救護指導と防犯活動に時間を費やしています。以下、近況です。

①6月4日: 俳優で柳生博さんが経営される「ハケ岳倶楽部」(私の自宅から北に1km)で山本有二内閣府・金融兼再チャレンジ担当大臣、横内山梨県知事、地元市長との意見交換会に出席しました。柳生さんの司会で都会と地方の二地域居住や地方へ移住しながら地域で様々な活動を実践している人達の現状を政府が人生の再チャレンジ政策推進政策の参考にすることが目的です。私は早期退職後の飲食店経営と地域でのボランティア活動を通じた地域住民とのコミュニケーション構築を説明。

余りにも異色な人生の再挑戦に皆さん、大変関心を持たれていました。

…写真1: テーブル左手前・中島、私の向隣・柳生博氏、



テーブル右手前・黒背広ワイシャツ・山本大臣、向隣・横内県知事

